

エコでわが家の未来をつくる!

エコでわが家の

ニッポンのすべての屋根に 太陽光発電を!

住宅用太陽光発電システム設置のすすめ

Ecology

太陽光発電は自宅でつくるクリーンなエネルギーです。

クリーンで枯渴しない

太陽光発電の最大の特長は、エネルギー源である太陽光が無尽蔵で、クリーンである点です。石油を燃焼させて電気を起こす火力発電のように、発電時にCO₂(二酸化炭素)や、SOX(硫黄酸化物)、NO_x(窒素酸化物)などの大気汚染物質を発生させることがありません。

設置場所を選ばない

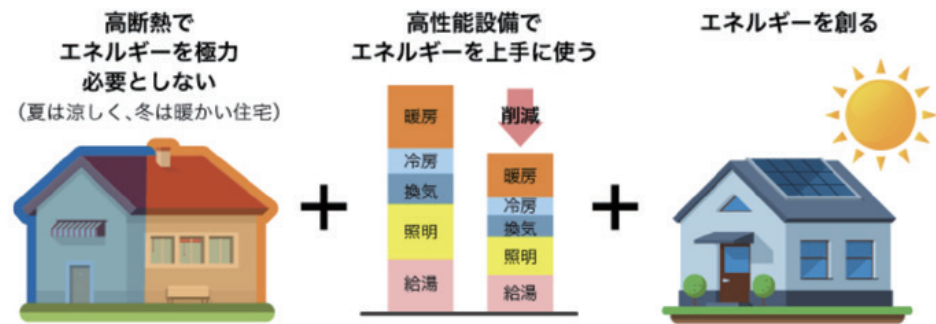
太陽光発電システムは、導入するシステムの規模に関係なく発電効率がほぼ一定です。設置する場所の広さに合わせて自由に規模を決められるため、一般家庭から大規模施設まで、それぞれの施設に合ったシステムを設置できます。発電時に騒音を出さないの、日射量さえ確保できれば、設置場所を選びません。

■詳しくはコチラ



ZEH ゼロエネルギーで、暮らそう。

ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。



■詳しくはコチラ



Economy

太陽光発電は省エネの習慣が身につく

「太陽光発電システムと省エネはどう関係するの?」と思われる方もいらっしゃるでしょう。でも、多くの太陽光発電システム・ユーザーから聞かれるのが、「システムを設置してから、節電するようになった」という声です。その理由の一つに、発電モニターが存在があります。この発電モニターは発電量や消費電力量が数字で表示されるので、それまで何気なく使っていた電気に対する意識が変わり、自然に省エネ行動がとれるようになるのです。「洗濯や炊飯は安い夜間電力を使ったり、工夫しながら省エネライフを楽しんでいます」「子どもが電気をこまめに消すようになった」。こうした話しはよく聞かれるところです。太陽光発電システムの設置は、知らず知らずのうちに省エネマインドを高めることにつながります。エコノミーライフを実践することで、家計にはさらにメリットとなります。



発電モニター画面の例

■詳しくはコチラ



Just in case

万一の際の非常用電源として

災害などで停電になった場合、太陽光発電を非常用電源として利用することができ、これを自立運転機能といいます。使用できる電力は最大1,500Wで、太陽が出ている時間帯の日射量により異なりますが、テレビや炊飯器、電気ポット、携帯電話の充電器などの電源として利用することができます。万一の備えとしても見逃すことができません。



非常用コンセント (屋外設置パワーコンディショナの例) ※左側が非常用コンセントになります。
非常用コンセント (屋内設置パワーコンディショナの例)

テレビ	炊飯器	電気ポット	スマホ 携帯電話
約350W	約1,000W	約900W	約8W

■詳しくはコチラ



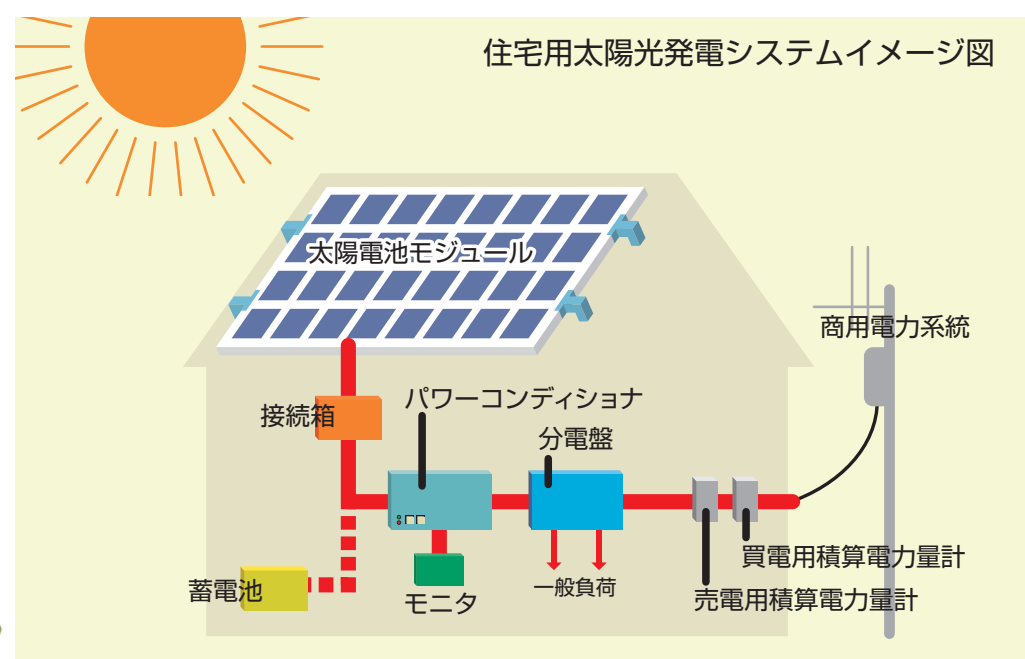
注意事項

- 本パンフレットに記載されている内容は、主に10kW未満の住宅用太陽光発電システムを対象とし、2020年3月時点で確認されている情報に基づいています。各種データはあくまでも一般的なものであり、詳細については各メーカーや専門業者にお問い合わせください。
- 太陽光発電システムに関しては、信頼できるメーカーや専門業者に相談することをお奨めします。

わが家の屋根を発電所にする前に知っておきたいこと。

太陽光発電システムとは

- 地球にやさしい、クリーンなエネルギー
- 電気を作って家計をサポート、発電モニターをチェックすると意識が変わる!
- 万一の際の非常用電源として



- 太陽電池モジュール：太陽の光エネルギーを電気に変換する装置
- モニター：発電量や消費電力量などを表示する装置。電気の使用量が見えることで省エネ意識が芽生えます。
- パワーコンディショナ：太陽電池で発電した直流電力を、家庭で使える交流電力に変換するための装置。また、太陽光発電システムを設置している住宅が停電になると、システムは自動的に停止するが、自立運転機能のスイッチを入れると、太陽の出ている時間帯であれば、非常用コンセントから電力を利用できる。

■詳しくはこちら



太陽光発電は自家消費の時代

電気は買うより、自分でつくる時代。自然エネルギーのある暮らしが広がっています。事実、「つくる電気」は「買う電気」代より安い!この9年間で電力会社から買う電気代より、太陽光発電システムの発電コストの方が安くなる逆転現象が起きています。つまり、**発電した電気を積極的に使えば使うほど、その分電力会社から買う電気の量を減らせるので、環境にもお財布にも優しい**ということです。

(参考:近年の国内における発電した電気の自家消費率は30%程度と言われています)

■詳しくはこちら



初期費用ゼロ円ソーラーサービス

初期費用無し[※]で、ご自宅の屋根に太陽光発電システムを設置することができるサービスです。電力サービス会社所有の太陽光発電システムをご自宅の屋根に設置して、発電をおこないます。

[※]既築住宅の場合、条件により別途工事費が必要になる可能性があります。

■詳しくはこちら



設置を検討する時に知っておきたいこと

1.太陽光発電について知る

インターネット、イベントやメーカーのカタログなどを利用して、太陽光発電システムについての一般的な知識や発電事業者としての責任についても理解をしましょう。

2.自宅の屋根について知る

太陽電池モジュールを設置する屋根の面積や形状、方位、傾斜、太陽電池周りに太陽の光を遮るものが無いか、近隣に無線基地局は無いか、太陽電池による光の反射の影響があるような高い建物が近隣に無いかなどをチェックしましょう。

3.今の電気料金について知る

導入効果を検討するために、月々の光熱費や家族の生活パターンについても確認をしておきましょう。

4.発電量シミュレーションをする

自分の家に設置した場合、どれくらいの発電量が期待でき、電気代がどれくらい節約できるかシミュレーションしましょう。

5.資金について検討する

太陽光発電システムの設置には、さまざまな支援策が用意されています。補助金や融資など利用可能な申請について、問い合わせてみましょう。

他にも注意したいことがあります

- 近隣でアマチュア無線をされている人はいないか
- 光害や雪害は大丈夫か
- スイッチングノイズや電磁波障害は大丈夫か
- 廃棄する際には注意事項があること

■詳しくはこちら

